

新幹線地本OB会会員の皆さんに訴えます

昨年末に、JR東海労新幹線地本OB会から会員に、会則の変更と臨時総会の開催の案内が届いています。その内容は、JR東海労の総連からの除名が決定された。新労組「JRセントラル労働組合」が結成されJR総連加盟が承認された。この事態をうけてJR東海労地本OB会も「今後も総連とともに歩む」「JR総連に結集する全国の仲間と共に今後もすすみたい」「JRセントラル労働組合との連携を強化し運動を支持していく」というものです。

その上で、「会則を以下のように改正する」としています。

- ① 会則第1条「新幹線地本OB会」を「JR東海新幹線OB会」に変更する。
- ② 会則第2条「この会は、JR東海労組合員の退職者をもって構成する」を「この会は、JR東海の退職者をもって構成する」に変更する。
- ③ 会則第3条「JR東海労の方針を支持し、会員及びJR東海労組合員との親睦を図る」を「会員の親睦を目的とし、またJR総連の各単組OB会との交流連帯～」するに変更する。

しかし、上記の内容は、JR東海労新幹線地本OB会の「会則の改正」ではなく、現在のOB会を無くし、まったく別のOB会をつくるということです。

したがって、JR東海労新幹線地本はこの様な「会則の改正」は絶対に反対です。現行のJR東海労新幹線地本OB会が気に入らないなら、現行のOB会を退会して新たな(セントラル労組)OB会を作ればいいのです。それを、会則の改正というかたちで提起されているのが問題なのです。だから多くのOB会会員から、新幹線地本に対しても「一体どうなっているんだ」「わけがわからない」といった困惑の声が届いているのです。

また、尾崎OB会長は「新たな時代に向かって」で、JR東海労の除名によってガン保険・自動車保険の団体割引が適用されないと主張していますが、全くの誤りです。

ガン保険はJR東海労として保険会社アフラックと契約しているのでJR総連からの除名は無関係です。団体割引が継続出来ることを鉄道ファミリーとも確認しています。

自動車保険は、代理店契約を変更して現在の団体割引率を継承する手続きを進めているところです。

JR東海労新幹線地本は、①JR東海労からの脱退者によって結成された「JRセントラル労働組合を支持し」②JR東海労の除名を強行した「JR総連とそれを支持する総連各単組OB会との交流連帯を行う」ために、JR新幹線地本OB会を無くし新たなOB会を作るということは、あきらかにJR東海労に対する組織破壊行為であり、絶対に認められません。

JR東海労新幹線地本はOB会員のみなさんに訴えます。

OB会「会則の改正」を名目にしたJR東海労新幹線地本OB会の廃止に反対し、新たなOB会結成に反対しましょう。

2025年1月8日

JR東海労新幹線地本
執行委員長 伊藤一也